

# 平成 29 年度「コミュニティ・カウンセリング・センター (CCC)」講座案内

主催 特定非営利活動法人

コミュニティ・カウンセリング・センター(CCC)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1

ニュー・ステイト・メナー727号

TEL : 03-5351-2603 FAX : 03-6276-7110

メール ; c.c.center@y6.dion.ne.jp

<http://ccc-npnc.org/>



## 1. ≪NP ファシリテーターのためのフォローアップ講座 (単発 3 回) ≫

カナダ生まれのNPプログラムが日本で始まって 10 数年が経過し、その内容は子育て環境の変化に伴い変わり続けています。ファシリテーターになって年月を重ねた方は特に、ご自分の知識やスキルを最新のものにバージョンアップするためにぜひご受講ください。どの回も内容は同じです。プログラムとセッション実施記録 (NP 未経験の方は計画) を事前に出していただきます。受講された方は、認定ファシリテーターの資格更新となります。

＜第 1 回＞ 7 月 ＜第 2 回＞ 8 月 ＜第 3 回＞ 11 月 を予定しています。

時間：10:00～16:00 (昼食をはさみます)

会場：東京都健康プラザ「ハイジア」4 階 ウェルネスエイジ会議室を予定

講師：NPNC 認定トレーナー

対象：NP ファシリテーター 8 名～20 名

受講料：5,000 円

申込締切：各回とも実施日の 3 週間前

※予定月の 3 か月前には日程が決まります。日程は随時ホームページでお知らせいたします。

## 2. ≪子育て支援者のための講座 ≫

今年度の「子育て支援者のための講座」は、1 回ごとの形態としました。1 回だけの受講でも結構ですし、すべてを受講されるのも大歓迎です。どの講座も子育て支援者にとって役立つ内容となっております。

**特に 5・6・8 回は、産前から親になる準備を始めるということを意識した内容です。親への移行期の課題を産前から扱っていき、すこやかな産後につなげようとする親教育プログラムなどを提唱しています。**

**6・7・8 回は外部から特別に講師を招いて行う特別講座です。**

皆様のご参加を心よりお待ちしております。NP ファシリテーターでない子育て支援者も受講することができます。お誘いあわせの上ご参加ください。

期日：裏面表内参照 時間：13:30～16:00

会場：東京都健康プラザ「ハイジア」4 階ウェルネスエイジ会議室等を予定

対象：保育士、幼稚園教諭、保健師、子育て支援関係者など、子育てに関わる仕事・活動をしている方

募集定員：1 回～4 回は 25 名 5 回～8 回は 50 名

受講料：通常講座 (1～5 回) は 1 回 3,000 円、特別講座 (6～8 回) は 1 回 4,000 円

申込締切：各回とも実施日の 2 週間前 \*第 1 回 (6/24) は上記会場で決定、6/10 締切

※各回の日程・テーマ・講師・講座内容は裏面をご覧ください。

講座内容

回	期日	テーマ	講師	内容
通常講座	1	6/24 (土)	柴田俊一氏 (CCC 副理事長、 常葉大学准教授)	愛着の重要性について再確認します。また、愛着の基礎をなすスキンシップ、絆ホルモンといわれるオキシトシンの働きについても学びます。オキシトシンを増やすタッチケアについても、体験していただき、その実際について学びます。
	2	7/22 (土)		愛着障害を克服する。
	3	8/26 (土)		こどもが生まれると夫婦はどう変わるか。愛着の観点から
	4	9/30 (土)		発達障害・早期発見と早期療育・障害を認められない親とのかかわり・親(大人)の発達障害
	5	11/25 (土)		生まれるまえ・あと「親になるために学ぶべきことを学ぶ講座」
特別講座	6	12/23 (土・祝)	渡邊大地氏 (アイナロハ代表)	渡邊大地さんご自身の体験をとおして、お父さんが産後に体験するであろう、さまざまな出来事をコミック本として発行されています。特に奥さんの変化にとまどうお父さんの状況がよく書かれています。お父さんが赤ちゃんを妻をいかにサポートするかという講座を日本全国で行っておられます。参考図書：「産後が始まった」夫による産後のリアル妻レポート (KADOKAWA)
	7	1/27 (土)	青木紀久代氏 (お茶の水女子大学 准教授)	アジアの一地区で行った、子育て支援の実践と研究を紹介いたします。15年ほど前から日本のNGOの方々と共同して就学前の子どもたちへの援助を始めました。小さなナーサリーを立ち上げ、子どもたちを学校に送り出したのです。現在は、乳児と母親への栄養支援を行う場に、母子の交流プログラムを提供しています。この事例から、草の根から地域のウェルビーイングを高めるパワーを持つ、子育て支援の可能性と課題について考えます。
	8	3/10 (土)	後藤あや氏 石井佳世子氏 (福島県立医科大学)	オーストラリアの出産前のカップルを対象とした「もうすぐ赤ちゃんがやってくる(共感セッション)」というプログラムを紹介し、体験的に学ぶ講座です。妊娠中にお互いを理解し、出産後の心配なことなどを分かち合うことにより、カップルの絆を深め、母親の産後うつを予防する目的もあります。妊娠中からの夫婦の絆づくりの試みは産後クライシス問題の予防にもなると思われます。

\*都合により日程等が変更される場合があります。

\*講座のお申込み・受講料のお支払いについては、別紙『講座申込書』『お申込方法』をご参照ください。